

## 誰もが、安心して、いきいきと暮らせるまちへ

地域福祉とは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域に住む人たちや市民活動団体、事業所など様々な活動主体が支え合い、協働して進めていく、地域づくりの取組です。鶴ヶ島市では平成19年に鶴ヶ島市地域福祉計画を策定し、「みんなで支え合い安心していきいきと暮らすまちづくり～地域の支えあいでまちづくり～」を基本理念とし、4つの基本目標を掲げて取組を推進してきました。



このたび、鶴ヶ島市地域福祉計画の計画期間満了に伴い、これまでの10年間における地域や制度の変化を踏まえ、また鶴ヶ島市社会福祉協議会と協働して、第2次鶴ヶ島市地域福祉計画・鶴ヶ島市社会福祉協議会地域福祉活動計画を策定しました。障害のある人や子ども、子育て世帯、高齢者など対象別に支援する制度や仕組みは多くあります。しかし、制度の狭間を埋める支援や多問題家族を支援する仕組みは十分ではありません。この計画では、支援を必要とする人に地域の中で包括的に支援する体制を構築し、誰もが、安心して、いきいきと暮らせるまちをつくっていきいたいと考えています。市民の皆様をはじめ、関係者の方々におかれましても、ご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、地域福祉計画の策定にあたり、多大なご尽力をいただきました鶴ヶ島市地域福祉審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見、ご協力をいただきました市民の皆様には心からお礼を申し上げます。

平成29年3月

鶴ヶ島市長 藤 縄 善 朗